

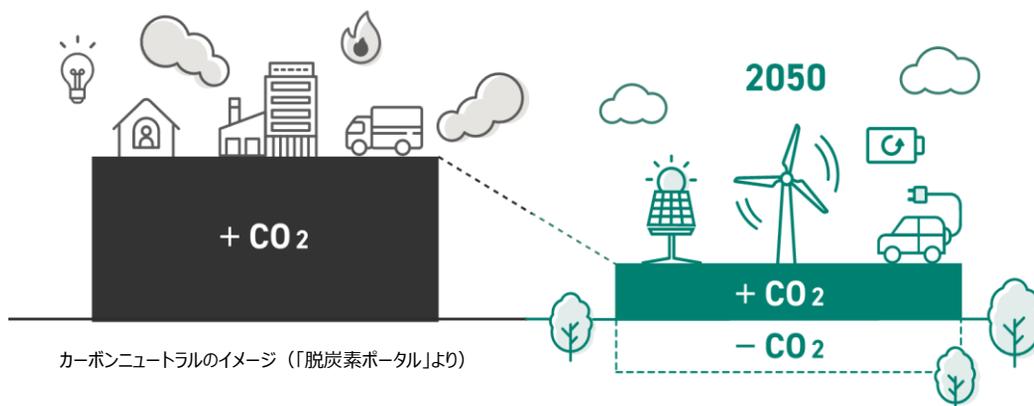
カーボンニュートラルに向けた取り組み

カーボンニュートラルとは

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、人為的に合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

カーボンニュートラルの達成のためには、温室効果ガスの排出量の削減、並びに吸収作用の保全及び強化をする必要があります。



カーボンニュートラルLPGの全体像

通常のLPガスに、別途調達したカーボンニュートラルクレジットを利用して、LPガスのライフサイクル全体のCO2排出量をゼロとみなしたLPガスをご提供いたします。



調達・輸出

輸入・輸送

貯蔵・充填

配送

貯蔵・充填

配送

消費

カーボンニュートラルクレジットによる具体的な取り組み

ENEOSグローブエナジーが取り扱うカーボンニュートラルクレジットは中国甘肅省酒泉市瓜州県に新しく建設された設置容量100MWのメガソーラー『Three Gorges New Energy Jiuquan Co., Ltd Guazhou 100MW Solar Power Project』の温室効果ガス排出削減枠を利用しています。



中国甘肅省酒泉市瓜州県太陽光発電所

